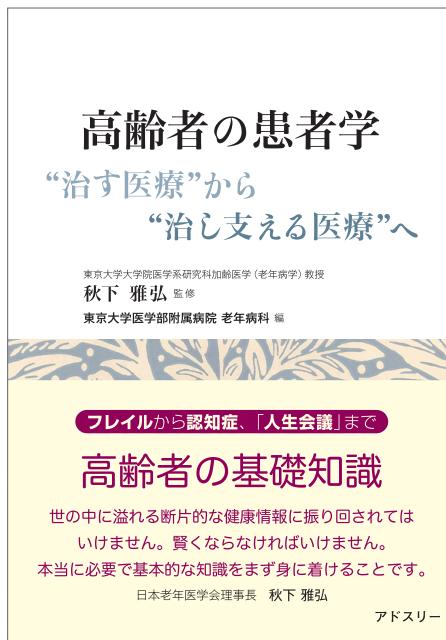


高齢者教室の講義が 本になります

新刊案内



カバー表面イメージ



帯付きカバー表面イメージ

書名
高齢者の患者学
“治す医療”から
“治し支える医療”へ
監修 秋下 雅弘
編集 東京大学医学部附属病院
老年病科
発行所 株式会社アドスリー
発売所 丸善出版株式会社

2020年1月22日発売予定 定価 2,200円 + 税

やさしい医学書は数多くありますが、疾患単位のものが多く、その多くは高齢者を対象としたものではありません。高齢者特有の要配慮事項が十分に盛り込まれているものは稀です。「高齢者の患者学」の基本をまとめたのが本書です。

高齢者がそれぞれの疾患や症状とどう向き合うべきなのか、どう付き合えばよいのか、

患者としてどう振る舞えばよいのか、という視点から執筆されています。

本書を通読し、身に着けた知識を活かしてスマートに医療を利用しましょう。（まえがきより）

本文より一部ご紹介

1章
**フレイルと
老年症候群について
—歳をとるとは**

東京大学大学院医学系研究科加齢医学（老年病学）
教授 秋下 雅弘先生

ポイント

●要介護 ●前期高齢者 ●後期高齢者

こんな方に読んでいただきたい

- フレイルって何ですか？
- どうしてフレイルになるんでしょうか？
- どんな人がなりやすいんでしょうか？
- どうすればフレイルにならずにすむんでしょうか？

1章

フレイルと老年症候群について
—歳をとるとは

ポイント
要介護
前期高齢者
後期高齢者

年老 不安 心配 悩み
フレイルって何ですか？
どうしてフレイルになるんでしょうか？
どんな人がなりやすいんでしょうか？
どうすればフレイルにならずにすむんでしょうか？